

おれんじの風

玉東町社協だより

第179号

はげもと まり
題字 樋本 菜里さん(二俣西)

『おれんじの風』文字募集中!

特技・趣味のグループ等も受け付けています!

☎85-3150まで

令和7年1月15日

介護ホームはぶの家族会・秋祭り (手持ち花火大会) を開催しました!!



『何十年ぶりの花火よ~』



『みてみて~!!』



ひ孫さん達と一緒に!!

お菓子の
詰め放題!!



今年も11月9日(土)に介護ホームはぶの家族会を開催し、当日は6家族に参加いただきました。会議後には、食事会、映写会で日頃の様子を見ていただきました。

ひきつづき行った秋祭りでは、20名を越える方々に手持ち花火大会、お菓子の袋詰めなどを楽しんでいただきました。

新年のごあいさつ

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から、玉東町社会福祉協議会に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

玉東町社協では、「私の町、福祉の町、玉東町」~自分らしく心豊かに暮らせる町づくり~を基本理念とし、地域福祉事業、介護保険事業を行っています。

昨年9月に開催しました、第37回福祉大会は、「この町で暮らしてよかった」をテーマにシンポジウムを企画し、町内での活動を報告していただきました。今年も、町民の皆様が「安心して住める町、玉東」と、実感していただけるように、福祉の充実に努めてまいりますことをお誓いして、新年の挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人
玉東町社会福祉協議会
会長 前田 移津行



小学校4年生 福祉学習



『ともに生きる豊かな地域社会』を目指して

小学4年生の福祉学習では、障がいについて知識を学ぶだけでなく、障がいがあるご本人や、その方の暮らしを支える方々などより、**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ、「ふくし」について学びました。



▲10/1 山北小学校

視覚障がい 点字学習

絵本「みえるとかみえないとか」や盲導犬について学び、視覚障がいの方が仕事をされている様子の動画を見て、視覚障がいの方の暮らしを学びました。その後、点字学習を行いました。



▲10/7 木葉小学校



▲10/30 山北小学校

聴覚障がい 手話学習

手話通訳士の中尾礼二さん、手話サークル玉東わかぎの皆様をお招きして、耳がきこえない、きこえにくい、聴覚障がいについて学びました。手話体験を行い、手話を身近に感じることができました。



▲木葉小学校



▲11/14 栗原さん(左)、藤井さん(右)

肢体不自由・車椅子体験

熊本MauG'S(まうごっつ)より、藤井 輝行(ふじい てるゆき)さんと栗原泰喜(くわはら やすき)さんをお招きし、車椅子での生活についてなどのお話を聞きました。その後車椅子バスケの体験を行いました。



4年生のみんなが
お二人にたくさん
質問をし、車椅子での
暮らしの工夫を
教えてもらったよ。



▲車椅子リレー(山北小学校)



▲車椅子バスケ体験(木葉小学校)

ファミリーサポートセンター協力会員養成講座

(開講中!!)

第4回 10/23(水)

子どもの発育と病気

講師:認定こども園山北保育園
主任保育士 平木 千恵 氏



参加者の感想

子どもたちは同じ子はひとりもおらず、個性と向き合い、関係を築く大切さ、おもしろさを学びました。そして、大人や環境次第で子どもたちに繋がることを学べました。「育て方ひとつ」本当にそうだと実感している日々です。

第5回 10/30(水)

子どもの口腔について

講師:保健こども課
歯科衛生士 是永 美晴 氏



参加者の感想

我が子も歯の生え変わりの時期をむかえているので、興味がありました。大人が子どもの歯を守っていくために、出来ることがあると実感しています。

子どもの食生活について

講師:保健こども課
管理栄養士 上村 祥子 氏



参加者の感想

物価高騰もあり、野菜を買うのも…でも、冷凍より旬の野菜を摂る必要性。よく噛むことで、カルシウムが出ることにも驚き。子どものためにゆったりした気持ちで向き合う。お菓子を食べるタイミングも見直そうと思います。

ファミサポ講座 今後の予定

1月21日(火) 13:30~15:30

子どもの心の発達と関わり

保健こども課 認定心理士 木庭 美知子 氏

1月29日(水)

13:30~14:30 メディアについて

玉東町社会福祉協議会
(玉東町ファミリーサポートセンター)

14:30~15:00

玉東町子育て支援の会たんぼぼについて
玉東町子育て支援の会たんぼぼ

15:00~15:30

ファミリーサポートセンターについて
閉会式

玉東町社会福祉協議会
(玉東町ファミリーサポートセンター)

第6回 11/5(火)

応急手当講習

講師:有明消防玉東分署
西川 洋智 氏



参加者の感想

何年振りかの講習でしたが、忘れていたことばかりで自分でびっくりしました。心停止の早期認識と通報、一次救命処置(心肺蘇生とAED)の大切さに改めて気付きました。

第7回 11/20(水)

子どもとの関わり方のヒント

~子どもの特性から見える接し方のコツ~
講師:放課後デイサービスほっとHOPE
児童発達支援管理責任者 井上 定子 氏

参加者の感想

子育て中の自分にとって、とても有意義な講座でした。子どものため…と思っても、振り返ると大人のものさしで接していることに気が付きました。「ギアチェンジ」を意識して、子どもも大人も穏やかに過ごしていきたいです。今の子どもたちの無邪気で元気な姿は、当たり前ではないということ、忘れずにいたいです。



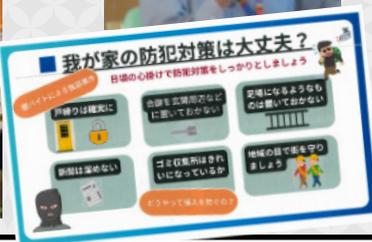
11月21日(木)、27日(水)、12月6日(金)

防犯対策について学びました!!



JICA 海外協力隊グローバルプログラムで玉東町役場に所属されている安西浩二さんが、シャキッとへ防犯対策についてお話に来てくださいました!

犯行前の予兆を見逃さないこと、侵入者の侵入の防ぎ方などを分かりやすく説明され、利用者みなさん「おー!」、「なるほどね~!」と真剣な表情でうなずかれました。



第37回 玉東町福祉大会

【期日】 9月29日(日)

【会場】 ふれあいの丘保健センター

前号(11月15日発行)の中学生(2年生・3年生)の作文紹介に続き、今回は小学生と中学1年生の作文発表を掲載します。

私が思う 福祉の中心



加藤 しおりさん
山北小学校6年

私は、これまで福祉という言葉の意味を特に考えたことがありませんでした。福祉が何を意味するのか、今回初めて調べることになりました。これまでの私の中の「福祉」のイメージは、高れい者や障害者の方々に一番関係している言葉だと思っていました。そこで、インターネットで色々検索してみると、「しあわせ」や「幸福」などの意味だということが分かりました。くらしの中で生きがいを見つけながら、すこやかに過ごすことが福祉とみっせつしている様にも感じました。

いくらいの力でできしめてくれます。笑顔で、「よー来た、よー来た、ふとなったね。」とよこんでくれます。以前私は、ひいおばあちゃんといっしょにすんでいた時期がありました。その時にひいおばあちゃんは、私のランドセルをせおつて、きいろ帽子をかぶつてピースサインをして笑顔で大笑いしていました。一生けん命にランドセルをせおおうとしているひいおばあちゃんがおもしろくて、私もお母さんたちも大笑いしました。ランドセルには、給食袋もひっかけてあって、本当の小学生みたいでした。



一緒にいる事を喜んでくれていたように思えます。身近な人をはじめ、周りの人達、社会の人たち、このつながりの中で、相手に思いやりを持ちながら、生活をしていくことの大切さが必要だとふりかえりました。

今、全国的に少子高齢化が進んでいる中、玉東町でも特に高齢者が多くなってきたいます。玉東町では、健康づくりや介護予防のために、オレンジはあとクラブで好きな種目に自由に参加できます。また、バリアフリー化を進めるために木葉駅にエレベーターが設置されました。役場の新庁舎も完成してバリアフリー化されました。ぼくも実際に行ってみて、手をかざしただけで行きたい階にいける最新のエレベーターがあったので、びっくりしました。そこで、高齢者をもっと暮らしやすい町になるにはどうすればよいか、ぼくも考えてみようと思いをしました。学校の授業で認知症サポーター講座を受けました。認知症はさまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするためにおこる脳の病気によるものです。具体例

介護予防の 取り組み



徳永 蓮也さん
木葉小学校6年

として、物忘れが多くなったり、考える速さが遅くなったりしてしまうのです。また、性格や心の状態も悪くなってしまうのです。認知症は治すことができませんが、環境やまわりの人の接し方で症状が改善したり、ゆるやかに進んだりします。認知症の人は自分がおかしくなっていると感じ、だれよりも苦しんだり、なやんだり、悲しんだりしています。だから、まわりの方が、その人の不安な気持ちを感じとったり、何にこまっているかを感じてあげたり、手をかすことが大切です。やさしく言葉をかけたり、いっしょに考えて行動をしたりする人が町じゅうにいれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができます。このように認知症になつてからのサポートを勉強しました。

玉東町では、認知症になる前の介護予防にも力を入れていられることを広報「ぎよくとう」で知りました。町内の六十五歳以上の人を対象に、脳いきいき教室、スポレク塾、健康診断や丘サロン、地区サロン、オレンジはあとクラブなどに参加すると、ポイントがたまり、お買い物券と交かんでくれるお得に楽しめる介護予防事業があります。

こういうのをたくさんさんの人が知って、参加者が増えるといいなと思いました。ぼくにはこの玉東町に母方の曾祖母がいます。今年べいじゅのお祝いをした八十八さいです。天気の良い時には、畑に行ったり、土日に木葉小学校でグランドゴルフがある時には、出かけて楽しんでるそうです。自分の好きなことを続けていくのが元気で長生きできることだろうなと思いました。

このように介護状態にならないために楽しみながら健康づくりができる玉東町の取り組みはすばらしいと思えました。

身近な人との助け合い



きよらさん
山崎 希世来
玉東中学校 1年

私たちは毎日身近な人に助けられています。みなさんは「助け合い」と聞くとどのようなことを思いますか。

私たちはちょっとした事でも助け合いをしています。助け合いがなければ快適に生きてはい

けないし、逆に不便になることが多くなってしまいかもしれません。

「快適に生きる」という事は多くの人との助け合いが必要になります。私が困っていた時、助けてくれる人がいました。私はその時に、今度は困っている人がいたら絶対に見て見ぬふりをせずに、自分ができる範囲のことで相談のつたり手助けをしたりしようと思いました。私は困っている人がいたら、助けることで相手が元気になってくれたことが一番嬉しかったです。私が困っていた時、助けてくれた時も手助けしてもらったおかげで、とても嬉しかったです。このような経験をしたこと、助け合いをする事で、した方もしてもらった方も明るくなってもっと仲が深まるなと思いました。友達や家族の元気がないと、私も元気がでません。その時は話を聞いて理解することで、少しは元気ができました。話して気持ちを理解することで、自分の気持ちも相手の気持ちも少しは楽になると思えました。助けが必要だけど、自分から言えないという人をいち早く助けたいと思います。そして私はこれまでの授業の中で、差別や障害についても学んできました。ハンセン病学習では、う

つる病気だと勘違いして、うつらない病気だとわかって熊本でホテルの宿泊拒否があったことを聞いて、とても驚きました。とくに障害を理由に差別をすることはやめてほしいと思えました。差別をしても何の意味もないし、ただ自分が悪くなってしまうから後悔をするだけだと私は思います。この世界には、いろんな事で困っている人がたくさんいます。こんな時お互いの気持ちを理解し合い、助け合いが必要になってくると思っています。相談できる人、助けてくれる人がいなければ、どんどん辛くなっていくだけです。

みなさんも辛いことがあったら、話しやすい人に自分の本音を言ってみてください。私も相手の気持ちをきちんと理解したうえで話して、助け合いをしていきたいと思えます。これからもっと、自分から考えて行動ができる助け合いが増えていったらいいなと思えます。



～地域の身近な相談相手～ 玉東町民児協だより (玉東町民生委員児童委員協議会)



民児協では、学校の現状を知るため毎年小中学校へ訪問しています。昨年12月に訪問した木葉小では、吉野校長より次年度に向けての生徒数の推移、現状や課題の説明・共有に努めている事について、お話を聞きました。その後、授業の様子を見学し、子ども達からの挨拶と笑顔に元気もらいました。地域には今、たくさん子どもたちがいます。これからも子どもたちが安心して過ごしていけるよう、見守ってまいります。



昨年7月に玉東中学校、10月に山北保育園、11月に山北小学校へ訪問したよ！
登校を見守るあいさつ運動は年5回、山北地区と木葉地区で行っているよ！！



お問い合わせ 玉東町民生委員児童委員協議会事務局
TEL:85-3150(玉東町社会福祉協議会)



グループホーム はる

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、ボランティアさんに協力して頂き、運動会や干し柿作りなど楽しい時間を入居者様と一緒に過ごすことができました。今年も色々楽しい行事が出来ればと思います。



有はる 玉東町西安寺302-1 TEL(0968)85-3585
URL:www.haru86.co.jp/ E-mail:info@haru86.co.jp

このはリハビリ倶楽部

あけましておめでとうございます。寒い日が続いておりますが皆様はいかがお過ごしでしょうか。このはリハビリ倶楽部では、運動の合間に12月のクリスマスに向けて松ぼっくりツリーの作成をしました。装飾品が小さく、飾るのに苦戦していましたが、きれいに出来上がり感動されていました。今年も皆様宜しくお願いします。



玉名郡玉東町木葉175-7 TEL 0968-85-2377

多機能型施設 るびなす

あけましておめでとうございます。

昨年は、近隣ではありますがご利用者の方と出掛ける機会が増え、屋外活動の時間が増えた様に感じました。季節の変わり目で体調を崩されるご利用者の方も多かった為、職員含め体調管理に気を付けていきたいと思っております。11月にはきょうさんれの全国大会にて、宮野浩光さんの作品がグッドデザインとして表彰されました。絵画で賞を取る事をひとつの目標とされていた為、喜ばれる姿を見て、とてもうれしく思います。アートタオルのデザインも手掛けておりますので、ぜひご覧になられて下さい。



★開店時間:火~土 11時~16時 ★玉東町二俣72 TEL/FAX 84-7858
◎毎日パン販売、パン、クッキー、ケーキの注文、各々ご要望にも応じます。

木葉昭和児童園

あけましておめでとうございます。
今年も宜しくお願いします。

昨年12月5日、年長児がもちつき大会を行いました。毎年恒例のもちつき大会ですが、4年ぶりに保護者の方にも参加していただき、みんなで賑やかに行うことができました。

もちつきも、丸めるのも、保護者の方のサポートがあり、みんなとても楽しんでいました。その後、おやつ時間にきなこ餅にしてみんなでおいしくいただきました。1年、無事に過ごせたことをみんなで喜び合い、楽しい時間を過ごすことができました。



玉東町木葉681-5 TEL85-3384

認定こども園 山北保育園

あけましておめでとうございます。
今年もよろしく願い致します。

昨年も、年長さんと保護者の皆様との『親子DEランチ』を開催しました。親子で卵焼きを作って、給食の松風焼と一緒に食べました。食事の後は、おひさまルームでの、保護者の皆様の珈琲タイム。保育園での様子をお伝えしたり、小学校へ向けてのお話し等、進学への不安を少しでも取り除けるように、意見交換会を実施しました。小学校の入学が初めての方は知りたい事を、小学校にお子さんがいらつしゃる方は、学校の情報を皆さんへ教えて頂きました。



自己紹介では、皆さんが流された涙がとても印象的でした。我が子をおおしく想いながら、お話される時の涙と、その姿に思いを寄せてお話を聴きながら共感し流される暖かい涙...。皆様のおかげで、とても素敵な時間となりました。

玉東町白木1321 TEL85-2229

玉東町 身体障害者福祉協議会



研修会を 行いました!



12月7日(土)、親睦を兼ねて研修会を行いました。活動休止以来の研修会でしたが、17人の会員さんの参加で賑わいました。

小国町にある『北里柴三郎記念館』へ行き、お話を聞き、映像を観ました。北里柴三郎氏の生い立ちや研究に対する熱意に心打たれました。

1日皆さんと一緒に過ごすうちに、いろんな会話に花が咲いていました。帰り際には「良かったまた行きたい。」の声も頂けて、嬉しい気持ちになりました。さらに、この会を盛り上げたい!と思っています。

随時会員さん大募集しています!

(広報担当)平木 道子



みかちゃんの
enjoy
ボランティア
vol.11

玉東町 ボランティア 連絡協議会

第15回 火の国ボランティアフェスティバル in 阿蘇に参加しました!!

火の国ボランティアフェスティバルが県下各地域持ち回りにより、開催されています。今回は、『みんなで手を取り合い 阿蘇から広がるボランティアの輪』をテーマに、11月30日(土)に西原村総合体育館で行われ、玉東町ボランティア連絡協議会32名で参加しました。

西原村の夢運太鼓のオープニングアトラクションに始まり、記念講演や少年少女合唱団の演奏、ボランティア団体発表などがありました。

来年は荒玉ブロックでの開催を予定されています。



▲一般社団法人TAO塾
代表 波多野 毅氏の記念講演



▲阿蘇から荒玉ブロックへ
引き継ぎ式

若葉会(ほっとほーぷ・ほっとHOPE)

トトロが来た!!

子ども達の背よりも大きいトトロを譲っていただきました。テレビの中のトトロを目の前にし、子ども達は大喜び。まっくろくろすけもいるのを発見しさらに大喜び。記念撮影の嵐でした。

放デイでは活動の一環で駐車場に絵を描きました。町に許可をいただき、普段書くことのできない場所に絵を描く、非日常の体験。それぞれ自由に好きな絵を描きました。



玉東町木葉372 保健センター内
TEL 57-8958



SYAFUKUWAKABAKAI

葉山苑

明けましておめでとうございます

皆様におかれましては新しい年を健やかに過ごしのことと存じます。今年も穏やかな年で有ります様心からお祈り申し上げます。日頃より地域の皆様には大変お世話になっております。葉山苑では、ユニット毎に誕生会を催しております。職員が毎回趣向を凝らし、日頃とは一味違うレクリエーションにその日の誕生者は主役となり、皆様普段より格別な笑顔を見せられます。今年もよりご利用者さまの笑顔があふれる一年になりますよう職員一同努めてまいります。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



啓世会
社会福祉法人 啓世会

葉山苑

〒869-0303 玉東町大字木葉348番地 TEL(0968)71-4000(代表)
<http://www.hayamaen.com/>

ワレトク Ver.84

&まさるくんの地域発掘探訪vol.13

たかき さゆみ
高木 彩友美さん

行政区：原倉西

肥後銀行 玉東支店

縁あって玉東町に住み、
14年になりました!

有難い事に3人の子ども
にも恵まれました。子ども

たちや職場である肥後銀行玉東支店を通じて出会えた皆さまは、優しく素敵なたばかりで良い人が多い町だなと思います。いつもお喋りな私と話を頂き、ありがとうございます!(笑)

(玉東支店 岩下清美 支店長談)

日頃から明るい表情と優しい口調でお客様に寄添った対応に心掛けてもらい、安心して窓口を任せています。当店のムードメーカーで初めて会う人に対して全く緊張感を持たず、誰とでも打ち解けられるコミュ【力】 モンスターです(笑)一方で、自己の責任と強い信念により、目標に向かって取り組む姿勢には感心させられています。2025年1月27日(月)玉東支店移転も、彼女が居るなら大丈夫だと思わせてくれる心強い存在です。



玉葉会 十一・十二月句会

狛犬の肩いからせて神の留守
物忘れ齡のせいに向ぼこ

冬に入る主亡くした猫の声
出不精の友を誘ふ小春の日

みちのくの旅の終りの夕時雨
何するも何せぬもよし小春の日

煤竹を花器に一輪お茶の花
ひととせを笑ひ粧ひ山眠る

日短や急かされつつの夕仕事
鍋の湯気具材の匂ひのせてをり

緒方 昌子

松本 妙子

安田 かしこ

坂本 友春

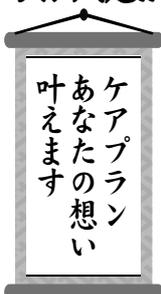
山内 紘子

(玉葉会は町内の俳句サークルです)

日本介護支援専門員協会主催 第7回 川柳コンテスト入選!!



浦田 典明(ケアマネジャー)



寄付御礼(11・12月受付分) 香典返し

- ・榎本 直子 様 高月
- ・(亡)父 三角茂夫 稲佐
- ・野口 すみ子 様 白木
- ・(亡)夫 浩二 様
- ・狩野 正幸 様 上白木
- ・(亡)母 ユウ子 様
- ・清田 勝美 様 原倉東
- ・(亡)母 ツル子 様
- ・城間 兼秀 様 原倉東
- ・(亡)母 トシ子 様

物品寄付

- ・右田 孝一 様 山口
- ・(亡)妻 美香子 様
- ・春口 朗 様 上白木
- ・(亡)姉 文子 様 土生野
- ・岩本 フミ子 様 菊陽町
- ・(亡)母 静香 様 西安寺
- ・西浦 彰一 様 西安寺
- ・(亡)母 昭子 様

介護用品

匿名 1名



「美るほど頭を垂れる稲穂かな」私が、未娘に付けた名前の由来です。

生まれたことだけで大満足なはずなのに、理想や欲望を重ねようとしている身勝手さに葛藤する日々。今が幸せだと頭を垂らす。

子どもたちよ、なりたい自分に近づくために。さあ、その時が来た!きつとくまいく!

永遠のサポーター

〈ふくしの総合相談〉

- ・障がい者の生活や虐待について
- ・成年後見制度について
- ・生活上の困りごとについて
- ・ボランティア活動に関する相談

〈玉東町生活よりそいセンター〉

- ・家計のやりくりの不安
- ・子どものひきこもりで心配
- ・仕事がなかなか見つからない など

玉東町社会福祉協議会 ☎0968-85-3150

土曜日・祝日(8:30~17:00)も受付します。

玉東町シルバー人材センター

会員募集



担当 谷口

☎0968-85-6305